



Japan  
Food  
Research  
Laboratories

第 12082897001-02 号 page 1/3

2012年(平成24年)11月23日

# 試験報告書

依頼者 株式会社 ROプラス



財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号

検体 RO+浄水器「お山の水づくり」

表題 浸出試験

2012年(平成24年)07月11日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

## 浸出試験

### 1 依頼者

株式会社 ROプラス

### 2 検体

R0+浄水器「お山の水づくり」

### 3 試験概要

検体についてJIS S 3200-7 : 2004「水道用器具-浸出性能試験方法」により浸出試験を行い、得られた浸出液について水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法（平成15年厚生労働省告示第261号）に従い（ただし、「試料の採取及び保存」を除く）、一般細菌及び大腸菌の測定を行った。

### 4 試験結果

結果を表-1に示した。

表-1 浸出試験結果

項目	結果
一般細菌	30以下/mL
大腸菌	検出せず

## 5 試験方法

### 1) 浸出操作

検体の貯水タンク内を水道水(東京都多摩市)を用いて洗浄した後、給水栓に接続し、電源を投入した。水道水を通水して貯水タンクを満水にしたのち、貯水タンク内の水を吐水口から吐水させて廃棄した。再び水道水を通水して満水にしたのち、吐水して廃棄する操作を繰り返し行い、延べ1時間の通水洗浄を行った。さらに、精製水及び浸出液(pH7.0±0.1, 硬度45±5 mg/L, アルカリ度35±5 mg/L, 残留塩素0.3±0.1 mg/L)を通水し、それぞれ満水にしてから吐水を行い、洗浄を行った。再度、浸出液を通水して、貯水タンクを満水にして止水した。約23℃で16時間静置後、再び浸出液を通水し、貯水タンク内の水3Lを吐水させて採水し、試料液とした。

### 2) 測定方法

測定方法を表-2に示した。

表-2 測定方法

項目	測定方法
一般細菌	標準寒天培地法
大腸菌	特定酵素基質培地法

以 上